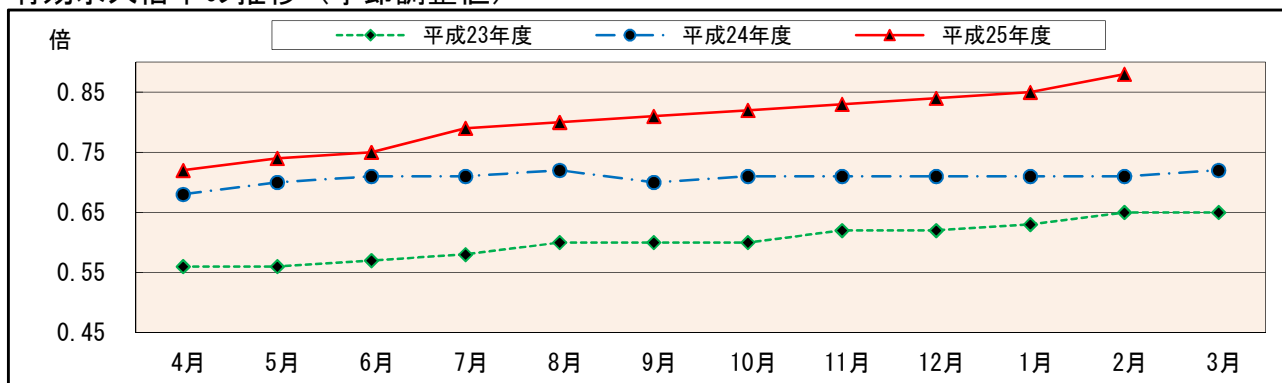


有効求人倍率の推移（季節調整値）



職業紹介主要指標

項 目		26年 2月	26年 1月	前月比 (差)	25年 2月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	5,974	6,821	▲ 12.4	6,670	▲ 10.4	
	2. 月間有効求職者数	22,931	22,265	3.0	24,881	▲ 7.8	
	3. 新規求人数	8,753	9,158	▲ 4.4	7,767	12.7	
	4. 月間有効求人数	22,066	20,747	6.4	19,543	12.9	
	5. 紹介件数	10,258	10,035	2.2	12,207	▲ 16.0	
	6. 就職件数	2,517	2,316	8.7	2,524	▲ 0.3	
	7. 充足数	2,441	2,207	10.6	2,414	1.1	
	比率	8. 有効求人倍率(倍)	季調値 0.88	0.85	0.03	0.71	0.17
			原数値 0.96	0.93	0.03	0.79	0.18
		9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	42.1	34.0	8.1	37.8	4.3
	10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	27.9	24.1	3.8	31.1	▲ 3.2	
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,139	2,508	▲ 14.7	2,342	▲ 8.7	
	12. 月間有効求職者数	9,558	9,448	1.2	9,841	▲ 2.9	
	13. 紹介件数	3,837	3,535	8.5	4,068	▲ 5.7	
	14. 就職件数	889	825	7.8	837	6.2	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	41.6	32.9	8.7	35.7	5.9	
雇用 保険	16. 適用事業所数	20,352	20,305	0.2	20,072	1.4	
	17. 被保険者数	278,763	278,353	0.1	275,992	1.0	
	18. 離職票提出件数	1,366	1,745	▲ 21.7	1,526	▲ 10.5	
	19. 受給資格決定件数	1,251	1,543	▲ 18.9	1,381	▲ 9.4	
	20. 受給者実人員(所定内)	5,104	5,467	▲ 6.6	5,796	▲ 11.9	
	21. 総支給金額(千円)	559,961	665,783	▲ 15.9	630,305	▲ 11.2	

2月の雇用の動き

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比2.2%減少し、有効求人数(同)は前月比0.9%増加したことから、前月より0.03ポイント上回り0.88倍となった。(10か月連続上昇) なお、前年同月比は、0.17ポイント上昇し48か月連続の上昇となっている。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で10.4%減少し7か月連続となった。なお、有効求職者数(原数値)も、前年同月比で35か月連続の減少となっている。新規常用求職者(パートを除く)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が2.0%(35人)増、離職者が16.8%(447人)減、無業者が6.2%(26人)減、となった。なお、離職者のうち事業主都合離職者も15.4%(111人)減と13か月連続の減少となっている。また、“パートを除く常用求職者”を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、24歳以下が8.0%(58人)減、25～34歳が14.8%(210人)減、35～44歳が7.5%(85人)減、45～54歳が5.3%(43人)減、55歳～64歳が8.9%(56人)減、65歳以上が16.7%(14人)増で、全体では9.1%(438人)減となっている。常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が4.4%(43人)減、「事務的職業」が12.5%(208人)減、「販売の職業」が12.7%(85人)減、「サービスの職業」が8.0%(83人)減、「農林漁業」が6.3%(6人)増、「生産工程の職業」が12.3%(68人)減、「輸送・機械運転の職業」が同数、「建設・採掘の職業」が2.0%(3人)減、「運搬・清掃の職業」が1.0%(6人)減となった。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で12.7%(986人)増加となった。また、有効求人数(原数値)も前年同月比で12.9%(2,523人)の増加で8か月連続となっている。新規求人数を産業別にみると、前年同月比で、製造業が265人(42.0%)増、卸売・小売業が183人(16.0%)増、サービス業(他に分類されないもの)が167人(17.6%)増、医療・福祉が141人(6.6%)増等(18産業中14産業で増加)となり、不動産・物品賃貸業が38人(41.8%)減、金融・保険業が20人(34.5%)減等(18産業中4産業で減少)となったことから、全体で986人(12.7%)の増加となった。

職業紹介状況は、紹介件数が1,949人(16.0%)減の10,258件となり、就職件数は7人(0.3%)減の2,517件となった。うち、パートの紹介件数は603人(19.6%)減の2,479件となり、就職件数は42人(5.1%)減の788件となった。就職率(対新規求職者)は、4.3ポイント上回って42.1%となった。

雇用失業情勢は、幅広い産業からの求人増がみられるなど、総じてみれば緩やかに回復しつつある。